

世界人権デーイベント いま中国の人権問題を考える
映画『709の人たち---不屈の中国人権派弁護士とその家族たち』
上映会とトークイベントのお知らせ

2015年7月9日、この日を境に中国では300人ともいわれる規模で一斉に弁護士や活動家に対する取り締まりが行われました。約30人が拘束され、そのうち、逮捕、起訴され、有罪判決を受けた人もいます。依然、拘束を解かれておらず、どこで、どのように過ごしているのかさえ、わからない人もいます。事件の背景には、中国の民主化を警戒し、現体制の崩壊を恐れる習近平政権が、法律のエキスパートである弁護士たちに制裁を加えたとの指摘があります。

中国の人権派弁護士たちは、社会的弱者の権利擁護のために奔走してきました。夫や友人、知人の早期釈放を求める家族や支援者は、国際社会の関心と支援が力になると言います。日本では弁護士について、あまり報じられてはきませんでした。拘置所や監獄で弁護士らがどのような扱いを受けているのか、ほとんど情報がなく、懸念する声が上がっています。国際社会が関心を示すことで、彼らが適切な扱いを受けるようになるかもしれません。

夫の帰りを待つ妻や子どもたちの心の叫びを、隣国の日本からも聞いてみるべきではないか。そのような問題意識から、このたび、本イベントを企画いたしました。映画からは、弁護士とその家族、支援者が必死に生きる姿が伝わってきます。彼らの訴えを通して、人として、何を大切にすべきであるのか、何を追求すべきであるのかを共に考えたいと思います。

なお、映画上映後には、映画監督の池谷薫氏、神戸大学の梶谷懐氏、東京大学の阿古智子氏によるトークセッションを行います。

記

日時：2017年12月7日（木）18:00 開場、18:30 上映開始（21:00 終了予定）

場所：大阪市立総合生涯学習センター 第一研修室

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階

参加費：500円 申し込み不要 問い合わせ：阿古智子 (tako19710528@gmail.com)

主催：認定NPO法人ヒューマンライツ・ナウ 関西グループ

共催：神戸大学現代中国研究拠点

協力：ヒューライツ大阪（一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター）

公益社団法人 アムネスティ・インターナショナル日本

<アフタートーク 登壇者プロフィール>

池谷薫：1958年、東京生まれ。同志社大学卒業後、数多くのテレビドキュメンタリーを演出する。劇場デビュー作となった『延安の娘』（02年）は文化大革命に翻弄された父娘の再会を描き、カルロヴィ・ヴァリ国際映画祭最優秀ドキュメンタリー映画賞ほか多数受賞。2作目の『蟻の兵隊』（06年）は「日本軍山西省残留問題」の真相に迫り記録的なロングランヒットとなる。3作目の『先祖になる』は東日本大震災で息子をなくした木こりの老人が自宅を再建するまでを追い、ベルリン国際映画祭エキュメニカル賞特別賞、香港国際映画祭グランプリ、文化庁映画賞大賞を受賞。4作目の『ルンタ』（15年）は非暴力の闘いに込められたチベット人の心を描く。2008年から13年まで立教大学現代心理学部映像身体学科の特任教授を務め、卒業制作としてプロデュースした『ちづる』は全国規模の劇場公開を果たす。著書に『蟻の兵隊 日本兵2600人山西省残留の真相』（07年・新潮社）、『人間を撮るドキュメンタリーがうまれる瞬間(とき)』（08年・平凡社・日本エッセイスト・クラブ賞）がある。2017年9月より甲南女子大学文学部メディア表現学科教授。

梶谷懐：1970年大阪府生まれ。神戸大学大学院経済学研究科博士課程修了。神戸学院大学准教授などを経て、現在、神戸大学経済学部教授。専門は現代中国経済論。著書に『現代中国の財政金融システム——グローバル化と中央-地方関係の経済学』（11年・名古屋大学出版会）、『「壁と卵」の現代中国論——リスク社会化する超大国とどう向き合うのか』（11年・人文書院）、『日本と中国、「脱近代」の誘惑——アジア的なものを再考する』（15年・太田出版）、『日本と中国経済——相互交流と衝突の100年』（16年・ちくま新書）がある。

阿古智子：1971年大阪府生まれ。東京大学大学院総合文化研究科准教授。大阪外国語大学、名古屋大学大学院を経て、香港大学教育学系Ph.D（博士）取得。在中国日本大使館専門調査員、早稲田大学准教授などを経て、2013年より現職。現代中国の政治・社会変動、農村の社会関係資本、農村から都市へ向かう出稼ぎ労働者、土地・戸籍制度、知識人や市民社会の動向などを研究している。著書に『貧者を喰らう国——中国格差社会からの警告』（14年・新潮選書）、『超大国・中国のゆくえ5 勃興する「民」』（共著、16年・東京大学出版会）がある。

以上（文責：梶谷懐）